2019 年度第 7 回北陸公法判例研究会開催のお知らせ

春寒の候，皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて，下記の通り今年度第 7 回研究会を開催いたします。多数のご参加をお待ちいたしております。

なお，研究会終了後，懇親会を開催いたします。ご出席いただける方は，3 月 10 日（火）までに山崎にご連絡くださるようお願いいたします（ご欠席の旨のご連絡は不要です）。

記

日時：　2020 年 3 月 14 日（土）13 時 30 分より
会場：　石川四高記念文化交流館（金沢市広坂 2-2-5）多目的利用室 4

１．坂井　大輔（千葉大学）
〔研究報告〕「穂積八束の後継者たち―上杉慎吉と清水澄―」

〈参考文献〉
- 坂井大輔「穂積八束の「公法学」(1)」『一橋法学』12 巻 1 号 231 頁〔2013 年〕(http://doi.org/10.15057/25534)。
- 坂井大輔「穂積八束の「公法学」(2・完)」『一橋法学』12 巻 2 号 93 頁〔2013 年〕(http://doi.org/10.15057/25811)。

２．亘理　格（中央大学）
〔研究報告〕「環境団体訴訟の法制化―『共同利益』論の具体化として―」

〈主要文献〉
- 亘理格「環境公益訴訟―環境団体訴訟の法制化を中心に」環境法政策学会誌第 22 号『環境法における参加』（商事法務，2019 年）57～79 頁。

〈その他の文献〉
- 岸本太樹「環境団体訴訟の法制化」法時 91 巻 11 号（2019 年）51～56 頁
- 論究ジュリスト 12 号（2015 年）特集２「団体訴訟の制度設計」所収の諸論攷（114～163 頁）。
  特に，原田大樹「団体訴訟の制度設計―特定商取引法を具体例として」同上 150～155 頁，
  山本隆司「団体訴訟に関するコメント―近時のドイツ法の動向に鑑みて」同上 156～163 頁。
- 亘理格「環境法における権利と利益―環境権論を中心に」高橋信隆・亘理格・北村喜宣編『環境保全の法と理論』（北海道大学出版会，2014 年）2～19 頁。
- 亘理格「共同利益論と『権利』認定の方法」民商 148 巻 6 号（2013 年）513～550 頁。

研究会幹事　山崎 友也（金沢大学）　E-mail: tyamazak@staff.kanazawa-u.ac.jp